

南幌町の人口動向

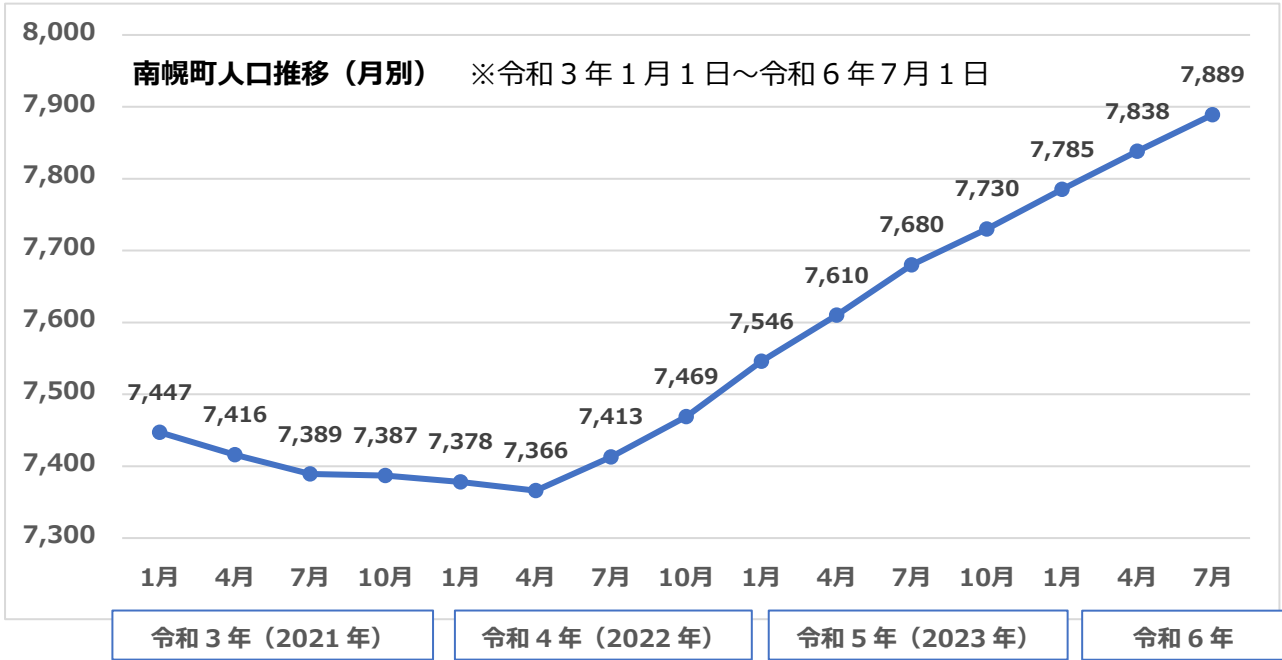
令和6年7月25日
南幌町まちづくり課

南幌町は、札幌市のベッドタウンとして宅地の分譲が進んだことで平成2年から人口が増加し、平成10年には1万人を超えピークを迎えました。

その後は宅地の販売が停滞し、令和4年まで人口減少が続いていましたが、子育て世代の移住を促すための環境整備や札幌市近郊のまちとして知名度向上を図る施策の効果が表れ、令和4年5月からは前月対比で人口増加に転じ、同年7月からは前年対比でも人口増加に転じるなど、現在まで人口の増加傾向が継続しています。

総務省が令和6年7月24日に公表した、住民基本台帳に基づく1月1日時点の人口動態調査において、日本人人口の増加数222人、増加率2.97%となり、2年連続で日本人人口増加者数は北海道内の市町村で1位、増加率は全国で1位となりました。

(人)



区分	R3. 1. 1	R4. 1. 1	R5. 1. 1	前年対比		R6. 1. 1	前年対比	
				増減数	増減率		増減数	増減率
日本人	7,391人	7,330人	7,483人	153人	2.09%	7,705人	222人	2.97%
外国人	56人	48人	63人	15人	31.25%	80人	17人	26.98%
合計	7,447人	7,378人	7,546人	168人	2.28%	7,785人	239人	3.17%

※総務省 人口動態調査より

南幌町人口推移（年別） ※平成26年～令和6年（各年1月1日現在）

(人)

